



学校だより

# ウルムス

平成26年6月30日

7月号

横浜市立釜利谷南小学校

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamariyaminami/>

校長

田中 綾子

## 学校を支えてくださる素晴らしいサポーターに感謝

副校長 佐久間 宣朝

「着いたあ。」ほっとした表情の声が聞こえたのは全校遠足の「海の公園」の一コマです。300人を超える児童が長い列をつくり歩きました。保護者ボランティアがいくつもの交差点に立ち、安全な誘導をしてくださったおかげで到着できました。中には体調を崩してしまった児童に付き添って連れてきてくださった方もいらっしゃいました。そのほか公園内では2か所のトイレ、荷物置き場、砂浜など交代で見張りもしてくださり、保護者ボランティアの方々が大活躍をしてくださいました。皆さん炎天下の中、日焼け覚悟で動かれていました。おかげで楽しい全校遠足を実施することができました。

先日は学校運営協議会で話し合った学校の稲作や畑の害鳥被害に、協議会の委員長さんが立ち上がってくださいました。こうしたことに詳しい方々に声を掛け、お米などを鳥から守る柵を作る計画を立ててくださいました。綿密な設計図を作ってください、着々と進行中です。(右)



学校の正門脇や、やまぼうし広場などは、とってもきれいに花が咲き誇っています。それはウルムスガーデンサポーターの皆さんが心を込めて植えて手入れをしてくださっている花です。プランターや花壇にいろいろな種類の花をきれいに組み合わせ植えてくださいました。(右) 花の咲く期間なども考慮してのデザインです。来校時に気づかれた方も多いのではないのでしょうか。



釜利谷南小学校にきて驚いたことは、こうして献身的に学校を支えてくださるサポーターが大勢いらっしゃるということです。遠足やガーデン以外にも図書サポーター、読み聞かせサポーター、スペシャルティーチャー、家庭科サポート、スポフェスの役員、鎌倉見学をはじめとする校外学習のサポート、お掃除サポート、ベルマークサポート校内の安全を見守る校内レンジャーなど、たくさんのサポーターの方に支えられています。

6月からは学校運営協議会(学校防犯安全部会)の活動として地域の代表の方と関東学院大学ラグビー部の方で第4金曜日に児童登校見守り活動(右)がスタートしました。また、新しいサポーターの誕生です。



本校のサポーターはPTA自主的支援活動と地域連携の事業と大きな2本立てとなっています。

現在行われているサッカーワールドカップで日本代表チームは、残念ながらグループリーグでの敗退となりました。しかし、ジャパンプルーが世界一となった出来事がありました。それはサポーターの清掃ボランティアです。敗戦の悔しさで、スタンドにごみをまき散らしたり、火をつけたりすることもある外国のサポーターは有名です。しかしジャパンプルーのユニフォームで清掃活動をしている姿の写真は、世界中の新聞に取り上げられ称賛を受けました。大会の結果は残念でしたが、少し誇らしい気持ちにしてもらったのは私だけでしょうか。Jリーグのあるサポーターがこうした活動のインタビューを受けた時のことを思い出しました。なぜと問われて「ぼくたちはサッカーが好きなんです。」と。

テレビ局の方が釜利谷南小学校のサポーターの取材に来たことがあります。あるサポーターの方が、こうした活動をしていることを問われておっしゃっていました。「みんな、子どもたちが好きです。」と。

こうした方々の活動は、学校を素晴らしい教育環境へと整えてくれます。そしてサポーターの皆さんの後ろ姿は確実に子どもたちを育てています。子どもたちにとって素晴らしいお手本です。釜利谷南小を支えてくださるすべてのサポーターの皆さんに心から感謝いたします。素晴らしいサポーターの皆さんはジャパンプルーのサポーターに引けを取らない素晴らしいサポーターです。まさに「釜南グリーン」との声が聞こえてきそうです。サポーターの皆さんを誇らしく感じるのには私だけではないと思います。